

H30年度 受入れ説明会受入事例発表

公益財団法人慈愛会
今村病院分院報告

平成29年4月6日(木)

今村病院分院 担当者

中谷 明実 鞆 智子

慈愛会関連病院・施設

鹿児島市



総職員数：2,359名

総病床数：1,537床

今村病院分院の概要



分院

今村病院分院の外観



公益財団法人慈愛会 今村病院分院の概要

●許可病床数 **293床**

一般病床 253床 (内36床 回復期リハビリテーション病棟)
精神科病床 40床

●診療科目 **(25診療科)**

内科 血液内科 救急科(総合内科) 人工透析内科 糖尿病内科 腎臓内科
消化器内科 神経内科 循環器内科 呼吸器内科 皮膚科 リハビリテーション科
耳鼻咽喉科 気管食道科・耳鼻咽喉科 眼科 泌尿器科 麻酔科 脳神経外科
放射線科 精神科 整形外科 病理診断科 ペインクリニック内科 外科 消化器外科

●救急医療 救急告示病院

●教育指定 臨床研修指定病院(基幹型・協力型)

●職員数 824名 (常勤 726名 非常勤 98名)(平成29年3月現在)

●外来患者数 508.2人/日 (平成29年2月末現在)

●入院患者数 256.4人/日 (平成29年2月末現在)

●平均在院日数 14.2日 (平成29年2月末現在)

●看護配置

一般病床 7:1看護 急性期看護補助体制加算25:1

精神科病床 10:1看護

●病院機能評価 3rdG: Ver.1.0平成27年1月更新(平成11年12月初回取得)

●DPC算定 平成18年7月



今村病院分院の沿革

- ◆ 昭和59年 76床にて開設(内科 血液・腎臓)
- ◆ 昭和60年 132床へ増床 リハビリ病棟開設
- ◆ 昭和61年 177床へ増床
- ◆ 平成元年 耳鼻咽喉科増科
- ◆ 平成09年 216床へ増床
- ◆ 平成10年 3階北糖尿病病棟開設 眼科増科
- ◆ 平成11年 泌尿器科を増科
- ◆ 平成12年 回復期リハビリテーション病棟開設
- ◆ 平成13年 240床へ増床 救急・総合内科開設
(内科24時間救急開始)
- ◆ 平成19年 麻酔科増科 (機能強化開始)
- ◆ 平成20年 脳神経外科、放射線科、病理診断科増科
- ◆ 平成21年 280床へ増科 精神科増科 (精神科身体合併症病棟)
- ◆ 平成22年 整形外科増科 (機能強化終了)
- ◆ 平成23年 公益財団法人へ移行
- ◆ 平成25年 外科、消化器外科増科
- ◆ 平成26年 SCU、ICU新設 手術室2室増室(計5室)
293床へ増床(回復期36床)

本日の報告内容

- 1 学習・指導方法の工夫
- 2 研修の指導体制
- 3 モチベーション維持の工夫
- 4 学習以外で候補者の精神面のフォロー
- 5 合格者の職場定着への工夫

1 学習・指導方法の工夫①

- 看護専門知識について

- ①学習支援事業のプログラム

- オンデマンド講義（基本を押さえる）

- ②過去問題を解く → 答え合わせ → 解説

- * 問題を解いた後の解釈、根拠を

- 解説し、知識の統合を図るように関わる

- * 過去問をカテゴリー別：領域別、疾患別、症状別

- ③模擬試験を受ける

1 学習・指導方法の工夫②

- 日本語について

- < 聞く、話す >

- ①日本語学校で日常の会話力の向上

- ②日本語しか通じない環境

- < 書く、読む >

- ①日本語で書くことを習慣化

- 日誌を書く、1日の計画を立てる

- イベントの後には感想を

- ②毎日試験問題を読む、答えを書く

日誌の例

インドネシア看護師候補生 研修日誌(午前)

氏名 ()

| 月日 | 学習計画 | 学習内容 | 備考 |
|-----|------|------|----|
| 月 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 日 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| (月) | | | 確認 |
| | | | |
| 月 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 日 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| (火) | | | 確認 |
| | | | |

インドネシア看護師候補生 研修日誌(午後)

氏名 (ウリ)

| 月日 | 本日の支援内容 | 本日の自習内容 | 本日の宿題 |
|-----|-------------|---------|-------|
| 月 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 日 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| (月) | 必修テスト (/) | | |
| | 状況テスト (/) | | 担当() |
| 月 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 日 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| (火) | 必修テスト (/) | | |
| | 状況テスト (/) | | 担当() |

月計画表

氏名 _____

| 日 (曜日) | 午前学習計画 | 午後学習計画 | 計画達成 | 自宅 学習計画 | 計画達成 | 備考 |
|---------|--------|--------|------|---------|------|----|
| 1日 () | | | | | | |
| 2日 () | | | | | | |
| 3日 () | | | | | | |
| 4日 () | | | | | | |
| 5日 () | | | | | | |
| 6日 () | | | | | | |
| 7日 () | | | | | | |
| 8日 () | | | | | | |
| 9日 () | | | | | | |
| 10日 () | | | | | | |
| 11日 () | | | | | | |
| 12日 () | | | | | | |
| 13日 () | | | | | | |
| 14日 () | | | | | | |

1 学習・指導方法の工夫③

- 学習時間の確保方法
(勤務時間内)

- ① 5月から12月

- 8時30分～12時30分：病棟勤務（看護助手）

- 13時30分～17時30分：学習に専念

- ② 1月から受験まで

- 8時30分～17時30分：学習に専念、受験に備える

- (勤務時間外)

- ① 宿舎にインターネット環境を整え、常に学習できる環境作り

- 平均的な学習時間（本人の自己申告）

- 月～金：1～2時間 土、日：3時間

1週間のスケジュール

| | 勤務 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
|---|----|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| 月 | 日勤 | | | | | | | 休憩 | | | | | | | | | | | | | |
| 火 | 日勤 | | | | | | | 休憩 | | | | | | | | | | | | | |
| 水 | 日勤 | | | | | | | 休憩 | | | | | | | | | | | | | |
| 木 | 日勤 | | | | | | | 休憩 | | | | 日本語学校 | | | | | | | | | |
| 金 | 日勤 | | | | | | | 休憩 | | | | | | | | | | | | | |
| 土 | 公休 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 日 | 公休 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

勉強(施設)

仕事(実務)

○1週間の平均学習時間 = 施設(18)時間

1 学習・指導方法の工夫④

•指導上苦勞した点

①日本語の読解力、**語彙力**が少ない

↓ 取り組みの工夫

日常会話での語彙力の習得

*** わからない言葉は恥ずかしがらず、聞く**

②生活習慣、文化の違いにより質問の意味が解らない

↓ 取り組みの工夫

日常生活の中で折に触れ、意味を説明する

行事に参加する、年賀状、暑中見舞いを書く

1 学習・指導方法の工夫⑤

•弱点分野の対策

①小児、母性

→助産師による集中講義と臨床現場での演習（直接、母子に触れ合うチャンスを作る）

②在宅、社会保障

→老人保健施設、訪問看護の見学実習

→退院支援看護師等からの集中講義

* 過去問を繰り返し！繰り返し！

2. 研修の指導体制

| | 日本語 | 受験対策 | 看護技術 |
|------|--|---|---|
| 担当 | <ul style="list-style-type: none">日本語学校講師看護クラーク | <ul style="list-style-type: none">副看護部長教育担当師長 | <ul style="list-style-type: none">病棟スタッフ |
| 支援内容 | <ul style="list-style-type: none">日本語学校 1回/週日記の記入 | <ul style="list-style-type: none">e-ランニングシステムによる自己学習と支援者による解説集合研修の受講国家試験過去問題や予想問題の反復学習看護学校での模擬試験受験 | <ul style="list-style-type: none">看護師の指導のもと、日常生活援助技術の実施処置や検査の見学、カンファレンスへの参加関連施設にて産婦人科病棟、老健施設の見学 |

月間予定表

- 目標 1 自宅学習を行う
2 模擬試験の復習を行う

| | 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|--------------|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|---|---------------|----------------------------------|--------------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 午前 | | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | |
| 午後 13:30~ | | 1. 血液循環 2. 呼吸と血液 柏木 | 3. 栄養と消化吸収 4. 体液の調節と尿 柏木 | 5. 内臓機能の調節 6. 身体の支持と運動 西村 | 自己学習 日本語学校 | 7. 中枢神経疾患① 8. 中枢神経疾患② 西村 | |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 午前 | 大阪集合研修 (テコム第1回プレテスト) | | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | |
| 午後 13:30~ | | | テコムプレテスト 復習 柏木 | 9. 神経や筋の疾患 10. 循環器系疾患① 西村 | 自己学習 日本語学校 | テコム基礎力 チェックテスト 鞆 | |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 午前 | 休み | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 専門学校 模擬試験 |
| 午後 13:30~ | | 11. 循環器系疾患② 12. 呼吸器系疾患① 柏木 | 13. 呼吸器系疾患② 14. 造血器系疾患 柏木 | 15. 免疫系疾患① 16. 免疫系疾患② 西村 | 自己学習 日本語学校 | 17. 消化器系疾患① 18. 消化器系疾患② 柏木 | |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 午前 | 休み | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | 病棟勤務 | |
| 午後 13:30~ | | 19. 消化器系疾患③ 20. 消化器系疾患④ 自習 | 21. 腎泌尿器系疾患① 22. 腎泌尿器系疾患② 鞆 | 23. 内分泌系疾患① 24. 内分泌系疾患② 柏木 | 自己学習 日本語学校 | 25. 運動器の疾患 26. 生殖系疾患 西村 | |
| | 28 | 29 | 30 | ※土曜日は勤務表を確認してください。 ※9日はプレテストの問題、解説集を持ってきてください。 | | | |
| 午前 | 休み | 病棟勤務 | 病棟勤務 | | | | |
| 午後 13:30~ | | 27. 社会保障 28. 社会福祉 柏木 | 29. 公衆衛生① 30. 公衆衛生② 鞆 | | | | |

3 モチベーション維持の工夫

- 候補者のモチベーション維持について
 - * 候補者の合格への意志が強い
 - * 病院全体の支援体制が整っている（研修計画）
みんなの応援と期待に応えたいという意思
 - * 日曜日は教会へ
こころのよりどころ！
 - * 住居はワンルーム、隣に同僚、携帯でいつでも連絡OK！
プライバシーの確保と
異郷で学習する寂しさを感じさせない工夫
- 研修担当者のモチベーションの維持
 - * 研修担当としてチームで関われる、一貫した指導体制
副看護部長 2 名、教育担当師長 2 名、クランク 1 名

4 学習以外で候補者へのフォロー

- 病棟スタッフ、上司との会食：食習慣
- 近隣の観光スポットめぐり：日本文化
- 週一回、食事会と称してゆる～い日本語学習会
- 管理室クレークによる日常生活への配慮

5 合格者の職場定着への工夫

- 同期の新人教育と合格者の個別メニュー
- 本院の新人教育計画
 - ① 新人の独り立ちの支援強化
 - ② 新人の受け入れ態勢の充実
 - ③ 新人看護師教育師長の専任化
- 日本語能力、生活習慣を
含めた日本文化の知識度を査定
↓
- 勤務配置場所、直属の管理者の選定

5 合格者の職場定着への工夫

- 施設として合格者への配慮

- ① 毎月の勤務状況の確認
- ② 日本語の継続学習（日本語学校）
- ③ 学習支援者と看護記録について継続学習

- 病棟の配慮事項

- ① プリセプターを変更しない（勤務の工夫）
- ② 専用のノートの活用（言葉かけ、態度の統一）
- ③ 日本語学校に行けるように勤務表の調整
- ④ リフレッシュ休暇の取得（休暇2週間）

2015/07/27 14:53

このノートを使用して、ウリさんが分かりにくい言葉や困っていること等を記入しスタッフ全員が同じように対応できるように活用して下さい。スタッフからのメッセージもOKです。

★ 日本語の会話の中で、何かはいい方を好むことがあり、どちらの方向から来ているのか。 「～して下さい」より「～お願いします」の方が伝わりやすい。

具体的な例がある、例えば 書き出しで「～して下さい」。

「～してもらっていいですか？」という言い方は、いいのが悪いのが分かりにくいと言っていました。

もう少し強化しておけばよかったこと

- 看護記録を書くことに苦勞している！

どのように書けばいいか！



- 書くこと、楽しんでかける工夫を！
- 交換日記（日常生活の把握、情緒面のフォロー）
- 話し言葉を書き言葉に！

平成29年6月 今村病院分院は生まれ変わります



公益財団法人慈愛会 今村総合病院



急性期総合型病院として機能の充実

ご清聴ありがとうございました！

